



四人の女

津 手 生

○屋根上で芝居見物
橋屋のおばさまは何れも
も出勤する事の出来るや
早目に爺さんと晩飯を済
せて、いつもの上機嫌
でとみ屋を連れ、日
とつたり暮れるのを千秋
思で待つたが、外へ
出ても気遣ひないと思
つて、見計り、とみ屋を
内して二階の棧敷の部屋
から階段を降り、とみ
をこに用意してあつた
さげミシンと鳴る
板の音に氣を配り、
手頃の所にとみ屋を前
に、後ろに自席を設け
舞臺前には織のあつた
おむつやうに色の褪せ
形ばかりの幕が張つて
存道のランプを掛けて
所の下には金十圓も本
金五圓も金銀様と云つ
たら何れもズツと並
下つてゐる。一圓出
細振りして仕切つて
坪の棧敷を買ふと十圓
して掲示される。十倍
張を示すのが例となつ
るので、一圓と掲げら
れるのは十錢出して後

サ敷を買つた事である。サ
敷の棧敷は蓮の上に赤毛
なにか敷いて、其中に
を飾つて入れ、飾り
手料理でも酒、盛り
る者もあり、サ敷の買
入選は、八厘に値する
鏡一枚の入場料で見
る。客席のまはりに
ら提灯を釣られてあ
りなの、屋根上から
たのは誰か誰やら分
れないのに、とみ屋
を出してしまふにあ
を見下して、とみ屋
に袖を張つて首を引
ませられると、とみ
速袂から煎豆を出し
に「あかりさん、さ
手袋、自分もボリ、
べ始めよ。二握りの豆
へ終ると柏子の音が
幕が開き、三番更だ
子供の時から二年か三年目

に目にか、懐しの芝
だ。おばさまは遠く
やうに息を殺して見
るが、序幕があつた
終ると、とみ屋は咽
いたといふ。橋屋と相
煩張つたので同じ思
二人は下へ下へ下へ
茶をがぶりと飲んで
いてゐるが、又も
板の上の人となり、子
孫に暮の閑くのをこ
がらぬが、不相違二
を囁くの忘れぬ。

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

△種々降誕(本朝
紀元一七)△借地
借家法公布(大正
一〇)△寺内陸相より
軍の重大訓あり△姫
緑全通(昭和一一)

天気予報
今晩も雨日北東
の気流が
八月七日
行徳日七月四



力が這込らなから、あの
大男が突に刺し殺す
ことは出来な、殊に、女
の細腕では尙更だ、どう
も前定はさう思はない
「さう思はない、さう思
見ます、少し變なやうな
氣がしますわ、あの治郎
衛門さんは人一倍、大柄
方でしたし、女の力では
でも、前か、突いたつて
却々さうたやすく行かない
かも知れませんわね」
「そこで、幾代でない外
者となれば、一體、誰に
と思ふ」
「さう思ふ、今までの
さうだつた顔に引替へて、
すつかり元氣になつてゐ
「判らないわよ、あたし達
には」
「俺には大低見當がついて
ゐるが、なる程お前達には
判らないが本當たらう」
「さうだ、さうして誰の
「左様か、だが、俺には、
どうして御座います」
「あの時、直ぐ俺の部屋を
覗いたが、幾代は確かに
刀を握つて、殺された男の
傍に倒れてゐた」
一寸見た眼にはなる程、幾
代が男を殺して、自分も驚
きのあまり、失はしたとい
か思はれないが、よく考
へて見ると、どうも判らな
いところがある」
「どう云ふところが御座
います」
二人の女も、どうやら興
味が乗つて来たらしく、熱
心に聞き寄つて来た。
「何が、と云つて、あの血
を殺された男は胸をやら
れてゐるのだから、前から
突いたに相違ない。幾代も
前から突いたやうに、刀を
握つてゐる」
「左様で御座いますか」
「さうか、幾代の着物は、
附いてゐる血は、肩から背
中へかけて浴びたやうな形
で、突く格好に、刀を握つ
て、後方の人の胸を突くに
は、身を反らして、自分の
肩越しに突かなければなら
ないが、まあ、假りにさう
云ふことが出来るとしても
判らないわよ、あたし達
には」

耳鼻咽喉科専門
高柳醫院
平野邊藥局
北川外科
松村醫院

高久病院
内科 小児科
外科 花柳病科
耳鼻咽喉科
石綿ムシカマド
新車のお知らせ
三七七型フォード

支那語を
勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

支那語を勉強なす
池 内 生

平局俳諧會 三月旬會
草の芽をよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る

平局俳諧會 三月旬會
草の芽をよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る

平局俳諧會 三月旬會
草の芽をよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る

平局俳諧會 三月旬會
草の芽をよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る

平局俳諧會 三月旬會
草の芽をよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る

平局俳諧會 三月旬會
草の芽をよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る
○草の芽のよみて大海の青を見る

吉田眼科醫院
平市紺屋町 電話六八番

福島縣立代用精神病院
郡山脳病院
郡山市外大橋町
電話九二五番

吸入用酸素
モリサシ
ハカリ
開内藥局

上原家政婦會
平市紺屋町
會主産婆 上原通子
電話二二番

鈴木醫院
齒科 口腔外科
日本齒科
醫學士 鈴木 木
平市紺屋町 電話二二番

鈴木醫院
齒科 口腔外科
日本齒科
醫學士 鈴木 木
平市紺屋町 電話二二番

